

## 市立奈良病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床試験を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	網赤血球比率がヘモグロビン A1c に及ぼす影響：溶血性貧血症例からの洞察
当院の研究責任者	所 属：臨床検査室 責任者：土屋 直道
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	ヘモグロビン A1c (HbA1c) は糖尿病の診断および治療効果の評価指標として広く用いられているが、赤血球寿命の変動により HbA1c が血糖値を正確に反映しない場合がある。今回、当院で遭遇した HbA1c が著しく低値 (2.9%) を示した溶血性貧血症例において、網赤血球比率 (Reticulocyte ratio : Reti) が 11.0% と高値を示していたことから、HbA1c に対する Reti の影響に着目し、両者の関連性を明らかにすることを目的とする。
調査データの該当期間	2024 年 11 月から 2025 年 3 月
本研究の対象及び方法 (使用する試料等)	当院にて血糖・HbA1c・網赤血球比率 (Retic) を測定された 368 件の患者検体とする。測定機器は以下の通りである。 ・ 血糖 : GA-1172 (アークレイ) ・ HbA1c : HA-8181 (アークレイ) ・ Retic : XN-3000 (シスメックス)
試料・情報の他の機関への提供	本研究で使用する検査データは、他の機関へ提供されることはありません。研究はすべて当院内で実施されます。
個人情報の取り扱い	本研究では、診療記録から抽出された検査データを匿名化したうえで使用します。氏名、診察券番号、生年月日などの個人を特定できる情報は一切利用しません。研究結果は学会や論文で報告されることがありますが、個人が特定されることはありません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は、特定の企業や外部団体からの資金提供を受けておらず、利益相反はありません。
お問い合わせ先	T E L : 0742-24-1251 担当者：臨床検査室 土屋 直道
備 考	